

研究課題名

SGLT2 阻害薬がリハビリテーション患者における機能的自立度の利得に与える影響

ご協力のお願い

研究の目的

SGLT2 阻害薬は、薬理作用ならびに薬剤特性上、糖尿病治療や心不全治療薬として使用されますが、筋肉の分解も促進するため筋力低下のリスクがあります。特に、高齢患者さんはリハビリテーションを通じて身体機能維持あるいは改善を目指しており、筋肉量、筋力の増進は極めて重要となります。この SGLT2 阻害薬による筋力低下はリハビリテーションに何かしらの影響を及ぼす可能性が考えられますが、実際のところ、その影響の有無は明らかになっていません。

そこで我々は、高齢患者さんの SGLT2 阻害薬の服薬がリハビリテーションに伴う機能的自立度の利益に関連があるかどうかを調査して、今後の治療やケアに役立てていきたいと考えています。

研究の方法

2020 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日の過去 3 年間で浅ノ川総合病院回復期リハ病棟入院時に SGLT2 阻害薬を服用している方と服用していない方の機能的自立度評価表（以下、FIM）の点数を電子カルテの記録から調べさせていただきます。

目標症例数：10 例（SGLT2 阻害薬服用者）、20 例（SGLT2 阻害薬非服用者）

倫理的配慮

- ・この研究に参加することに同意しない場合でも何ら不利益を被ることはありません。もし、ご自身の情報を使用されたくない場合は、ご面倒をおかけしますが、2025 年 3 月 31 日までに以下の問い合わせ先までご連絡ください。
- ・この研究結果を学会や学術雑誌などに発表することがありますが、その際は個人が特定されないようにし、個人の情報が漏えいすることは一切ありません。
- ・この研究で取得した情報は他の目的で使用することはありません。また、研究終了後は情報を破棄します。
- ・この研究において患者さんの費用負担はありません。また、謝礼もございません。
- ・この研究は浅ノ川総合病院倫理委員会および北陸大学人を対象とする研究倫理審査委員会の承認を受けて実施されます。

問い合わせ先

相談窓口担当者：東 敬一郎（浅ノ川総合病院 薬剤部）

住所：〒920-0811 石川県金沢市小坂町中 83

電話番号：076-252-2101

E-mail：kei.higashi1976@gmail.com

以上